

ドローンを活かした地域活性化プロジェクト

研究キーワード：ドローン、地域資源探索、まちのにぎわいづくり、害獣対策

国際学部 国際学科

教授 山口 光明 YAMAGUCHI, Mitsuaki

研究シーズの概要

海に囲まれ、自然豊かな瀬戸の島々では、持続可能な地域の存続が危ぶまれる状況に陥っています。このような深刻な状況の中で広島市立大学の学生が地域の中に入り、「島内の魅力情報の探索・情報発信」を地域の人たちと協働で行うことで地域に貢献していきたい。

地域資源の探索方法として、ドローンを用いて空撮を行い、地元の人が気づいていない「地域資源の探索」を地元のまちづくりセンター、自治会長さん、郵便局長の人たちと情報共有をしながら行っています。

研究シーズの詳細

◆研究例①◆

廃校となった小学校を中心とした歴史的な地域（鹿老渡地区）の活性化

島内の廃校（倉橋町鹿老渡小学校）とその周辺の江戸時代に整備された美しい街並みといった地域資源の保全について、外部の若者（学生）の視点を加え、検討する機会を設けています。プロジェクト期間中は、この地域（倉橋島鹿老渡）において地域住民と協働での美化活動にも取り組んでいます。



写真1 地域の人たちとの意見交換（元鹿老渡小学校にて）

◆研究例②◆

歴史的な建物や島内の魅力情報の探索と情報発信

忘れ去られた歴史的な施設（亀ヶ首試射場など）や鹿老渡エリアの街並み、瀬戸内が一望できる火山（ひやま）など、地域の資源をドローンにて空撮を行います。

これらの観光情報は、地元にある倉橋まちづくりセンターに常設されたテレビモニターにて情報発信をしています。

他の瀬戸内の島からご要望があれば、ドローンによる地域の魅力の撮影とデータの提供を検討いたします。



写真2 亀ヶ首試射場のイラスト

想定される用途・応用例

- ◆ 魅力的な地域のドローン撮影と地域資源の探索(呉市倉橋町、山口県周防大島町)
- ◆ まちのにぎわいづくり（呉市倉橋町、山口県周防大島町、江田島市）
- ◆ ドローンによる害獣の追い払い（山口県周防大島町、江田島市）

セールスポイント

地域資源を外部の若者視点から探索することでこれまで注目されなかった場所や瞬間の景色が見直される機会が生まれるかもしれません。合わせて、ドローンという鳥の目から見つけ出す地域資源の探索は新しい地域の魅力につながる可能性を持っていると想像します。

廃業した歴史的な建造物（宮林旅館）、日本遺産として登録された亀ヶ首試射場などをこれからも地域資源として守っていくには何がふさわしいのか、地域の人と学生が共に考える機会は「持続可能なまちづくり」を考える絶好な学びの場となっています。

問い合わせ先：広島市立大学 地域共創センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

(情報科学部棟別館1F)